

令和7年度高知県発達障害児等支援スキルアップ研修（前半）

時 間
形 式
申込み締切

9：15～12：15（9：00 受付開始）
オンライン配信
令和7年5月28日（水）

番号	開催日	講義名・講師・内容
1	6月4日 (水)	「障害児支援の制度・あり方について」 障害福祉課 チーフ（障害児支援担当） 中岡 辰則 障害のある子どもへの児童福祉法上の支援、発達障害者支援法における発達障害児・者への支援、障害児支援のあり方などについて、講義を行う。
		「発達障害の理解と支援」 療育福祉センター発達障害者支援センター 所長 川村 郁子 発達障害の特性と基本的内容に関する講義を行う。
2	6月18日 (水)	「定型発達を理解－運動発達－」 療育福祉センターリハビリテーション部 部長 山口 真里 「定型発達を理解－手の発達－」 療育福祉センターリハビリテーション部 技師 八鍬 なぎ 「定型発達を理解－コミュニケーションの発達－」 療育福祉センターリハビリテーション部 主幹 上村 佳代 子どもへの支援をするには、「定型発達」についての知識が大切となる。理学療法士（PT）、作業療法士（OT）、言語聴覚士（ST）それぞれの視点から、子どもの発達について説明する。
		「障害のある子どもの適切な就学について」 県教育委員会特別支援教育課 チーフ 吉井 紀文 指導主事 山本 文絵 特別支援教育においては、共生社会の形成に向け、インクルーシブ教育システムの構築を推進している。障害のある子どもとない子どもが、可能な限り同じ場で学ぶことを目指しつつ、一人一人の「教育的ニーズ」に応じて、多様な学びの場を用意している。講義では、それぞれの学びの場と、適切な就学に向けた取組について説明する。
3	7月9日 (水)	「大人の発達障害について」 県立療育福祉センター発達障害者支援センター 主幹 酒井 聡美 大人の発達障害の特性や支援について講義を行う。
		「乳幼児期の発達特性に合わせた保育の在り方」 教育委員会事務局幼保支援課 チーフ 山崎 理恵 就学前の保育・教育で求められていることについて学ぶ。各年齢ごとの乳幼児保育に関わるねらい及び内容や、幼稚園教育の基本などについて講義を行う。
4	7月15日 (火)	「発達障害児の感覚特性について」 療育福祉センター 専門員 池 みつ江 作業療法士（OT）の視点から、発達障害の感覚特性について説明する。